

## 離島診療の病院に 視力測定車を寄贈

### 西区の女性に感謝状

福岡市西区の石井文子さん(91)が、離島で無料診療を行う福田眼科病院(早良区)に視力測定車1台を寄贈し、同病院の福田量理(はらむ)理事長(87)から25日、感謝状を贈られた。写真。測定車は今夏にも、福田理事長の

故郷である長崎県の宇久島と小値賀島で、患者の自宅を訪問する際に活用するという。

福田理事長は半世紀以上、宇久島と小値賀島に年1回自ら赴き、無料診療す

## 日商保険

る活動を続けている。同病院に通院していた石井さんが昨秋、この活動を福田理事長から紹介され、今回の寄贈につながった。

測定車には、視力表やメガネの度数を測るレンズメ



ーター、白内障や角膜の状態を見ることができ、機器を搭載。石井さんは「寝たきりだったり、足が不自由だったり、病院に行けない人のために役立ててほしい」と願いを込める。福田理事長は「視力測定車は全国で2台目、西日本では初めて(の活用となる)。災害などの緊急事での活躍も期待している」と話した。

(小林稔子)